

## 活動報告

# すべての国民のメンタルヘルス支援と精神障害のある方等への 良質な精神保健福祉サービス提供体制整備にむけた当会の取り組みについて

報告者 副会長 山本 賢

(所属：飯能市 福祉部 障害福祉課)

この度、埼玉県八潮市で発生した下水管破裂に伴う大規模な道路陥没により被災された方並びに県内東部地域で生活に影響を受けている県民の皆様にお見舞い申し上げますとともに、復旧に御尽力をいただいている関係の皆様に関心から感謝を申し上げます。

当会は、全国自治体で精神保健福祉業務に従事する精神保健福祉相談員等により組織された職能団体です。

『保健所における精神衛生事業に関する厚生科学研究（研究代表者 岡上和雄氏）』で明らかにされた構造的な課題（業務指針の確立、マンパワー確保等）に取り組むべく、昭和57年7月に発足した全国精神衛生相談員会を源流とし43年目を迎えました。

近年、当会は、厚生労働省障害者政策総合研究等に参画し、会員一人ひとりの日々の自治体実践に基づく行政精神保健福祉業務にかかるエビデンスを蓄積し、厚労省主催の検討会や検討チームに積極的に意見具申することにより、包括的支援体制整備への提言や、『保健所及び市町村における精神保健福祉業務運営要領』『精神保健福祉センター業務運営要領』の改訂、『精神保健福祉相談員講習会カリキュラム』の改訂など行政における精神保健福祉体制整備に資する一定の成果を上げてきたところです。

今年度、令和6年5月から開催されている厚生労働省精神・障害保健課主催の『精神保健医療福祉の今後の施策推進に関する検討会』に構成員として参画しています。

今般、半世紀ぶりに精神保健福祉相談員講習会カリキュラムが改訂されました。今後、講習会が全国で開催され、各自治体に精神保健福祉相談員の配置が進むよう働きかけを行うとともに、自治体間のつながりを広げ相互に研鑽を図ることにより、国民のメンタルヘルスの向上に寄与し、精神障害のある方等の包括的支援体制の構築に向けて取り組んでまいります。

本活動報告では、当会の活動状況について報告します。



# 全国精神保健福祉相談員会

Japan Association of Public Mental Health & Welfare Workers

平成29年  
日本精神保健福祉連盟  
会長表彰（団体）受賞

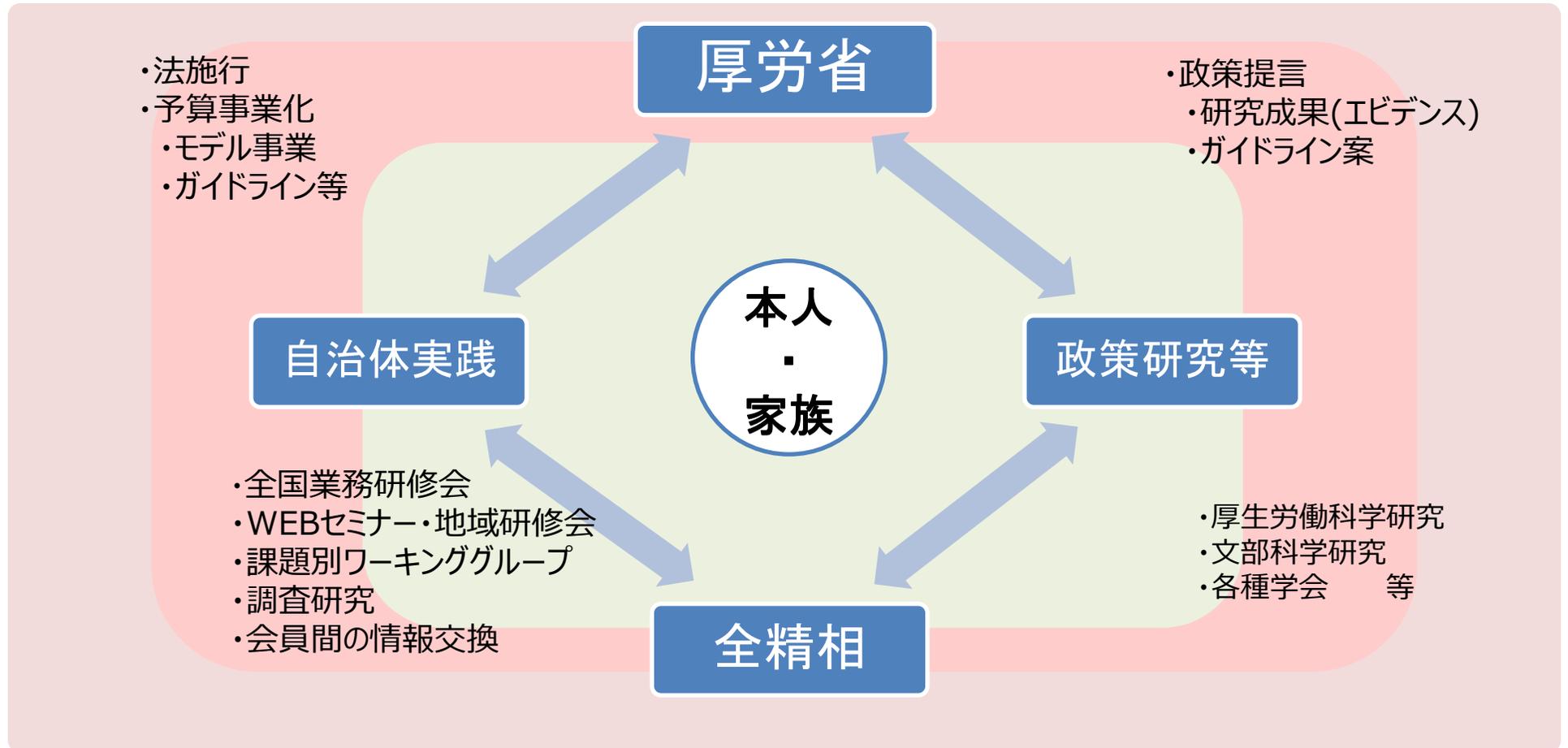
- ◆ 発足 1982（昭和57）年7月
- ◆ 目的 精神保健福祉業務の専任従事者の専門性の向上を図り、精神保健福祉業務の専任従事者を自治体等に配置していくことを目指すとともに、もって我が国の精神保健福祉の発展に寄与することを目的とする（会則第3条）
- ◆ 活動
  - 1) 精神保健医療福祉に従事する自治体職員対象に研修会を開催
  - 2) 精神保健福祉行政課題に関する調査研究への参画
  - 3) 精神保健福祉行政課題における政策提言
  - 4) 各地域ごとの各種セミナーの開催 等

# 理事構成

地区	都道府県	政令市	中核市	市区町村	その他	計
北海道・東北	1			1		2
関東	2	2	1 (※1)	1	1	7
中部 (東海・北陸)	1	2			1	4
関西	4		3	1		8
中国・四国		1				1
九州・沖縄	1		1			2
合計	9	5	5	3	2	24

※1 施行時特例市(保健所設置市)

# 自治体精神保健福祉の実践・推進にむけた当会活動のイメージ



対象：精神保健医療福祉業務に従事する自治体職員

▶全国業務研修会

昭和57年から  
これまでに  
全48回開催！

▶WEBセミナー

令和3年から  
会員限定  
WEBセミナー  
開始！

▶会員5人集まれば『地区研修会』として活動助成！

<https://www.zenseisou.com/>

- 理事会 原則、毎月1回開催 (令和6年12月20日現在)
- 主催事業 全国業務研修会、調査研究、精神保健福祉相談員講習会動画作成等
- 助成事業 地域研修会開催助成事業

<p>全国業務研修会</p> <p>※第46回、47回は ハイフレックス方式</p>	<p>昭和57年7月 結成大会 ※昭和61年まで年2回開催</p> <p>令和4年 第45回 WEB研修会 今こそ語ろう精神保健福祉を我が事に ころころ明るい毎日を</p> <p>令和5年 第46回 かながわ（川崎市） 一人ひとりのメンタルヘルスを支える、私たちの果たすべき役割</p> <p>令和6年 第47回 滋賀：精神保健福祉相談の今を考える</p>
<p>ミニセミナー</p>	<p>平成19年 石川県 平成22年 豊中市（大阪） 平成25年 横浜市</p> <p>平成20年 伊丹市（兵庫） 平成23年 高知県</p> <p>平成21年 京都府 平成24年 静岡市</p>
<p>地区研修会助成</p>	<p>平成25年 関西地区（大阪府） 平成29年 関西地区（滋賀県）</p> <p>平成26年 東海地区（愛知県） 平成30年 北海道地区（北広島市）</p> <p>平成27年 中四国地区（岡山市） 令和元年 北海道地区（北広島市）</p> <p>平成28年 青森地区（青森市） 令和元年 青森地区（青森市）</p>
<p>WEBセミナー （会員対象）</p>	<p>令和3年 これからの全精相にZoomイン</p> <p>令和4年 今こそ語ろう精神保健福祉を我が事に～ころころ明るい毎日を～</p>
<p>地区研修会助成</p>	<p>令和6年 九州地区（長崎市）・神奈川地区（湯河原町）</p>
<p>他団体との 共催事業等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般社団法人自殺予防と自死遺族支援・調査研究研修センターとの研修共催</li> <li>・大塚製薬株式会社との精神保健事業に関する連携協定締結</li> <li>・コンボ、みんなネット、全国職親会、日本うつ病センター、大塚製薬共催市民公開講座(講師派遣)等</li> </ul>

# 精神保健福祉行政における課題を踏まえた調査研究・政策提言

---

# 全精相の活動状況（調査研究への参画）

厚生労働科学研究：研障害者総合福祉推進事業、障害者政策総合研究事業 文部科学省（日本学術振興会）科学研究費助成事業等等

年度	研究概要等	敬称略
平成23年	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 地域精神保健福祉活動における保健所機能強化ガイドライン作成研究 受託者：公益社団法人日本精神保健福祉連盟</li> </ul>	
平成25年	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 新たな地域精神医療体制の構築のための実態把握及び活動評価等に関する研究 受託者：国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所</li> </ul>	
平成26年	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 保健所及び市町村における精神障害者支援に関する全国調査 受託者：公益社団法人日本精神保健福祉連盟</li> </ul>	
平成27年	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 地域のストレングスを活かした精神保健医療改革プロセスの明確化に関する研究 受託者：国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所</li> </ul>	
平成28年	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 精神科医療提供体制の機能強化を推進する政策研究 研究責任者 山之内芳雄（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所） ○ 病院の構造改革に関するサクセスモデルとそのプロセスの検討に関する研究 分担研究者 来住由樹（岡山県精神医療センター）</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 地域における精神障害者に対する国民の理解の深化及び家族支援の方策に関する研究 研究責任者 田中英樹（公益社団法人日本精神保健福祉連盟）</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 精神障害者による他害行為の予防に関する精神保健医療福祉体制の整備に関する研究 研究責任者 小池純子（国際医療福祉大学）</li> </ul>	

# 全精相の活動状況（調査研究への参画）

敬称略

平成28年  
平成29年  
平成30年

- 精神障害者の地域生活支援を推進する政策研究  
研究代表者：藤井千代（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所）
- 自治体による効果的な地域精神保健医療福祉体制構築に関する研究  
分担研究者：野口正行（岡山県精神保健福祉センター）
- 措置入院患者の退院後における地域包括支援のあり方に関する研究  
分担研究者：椎名明大（千葉大学社会精神保健教育研究センター）

令和元年  
令和2年  
令和3年

- 地域精神保健医療福祉体制の機能強化を推進する政策研究  
研究代表者：藤井千代（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所）
- 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に関する研究  
分担研究者：野口正行（岡山県精神保健福祉センター）
- 措置入院及び退院後支援のあり方に関する研究  
分担研究者：椎名明大（千葉大学社会精神保健教育研究センター）

令和2年

- 依存症対策全国拠点機関設置運営事業における依存症に関する調査研究  
研究代表者：樋口進（独立行政国立病院機構久里浜医療センター院長）  
分担研究者：前園真毅 尾崎淳（独立行政国立病院機構久里浜医療センター）

令和2年  
令和3年

- 持続可能で良質かつ適切な精神医療とモニタリング体制の確保に関する研究  
研究代表者：竹島 正（大正大学地域構想研究所 客員教授）  
※「地域精神保健医療福祉の可視化に関する研究会（ReMHRAD研究会）」に参加

令和3年

- 市町村及び保健所保健師等の精神保健福祉業務に係る業務量の把握  
及び地域包括ケアシステムの構築に向けた必要な業務量の算定に資する研究  
研究代表者：藤井千代（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所）

令和4年  
令和5年  
**令和6年**

- 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築を推進する政策研究**  
研究代表者：藤井千代（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所）
- 自治体における包括的ケアの推進に関する研究（野口正行）  
分担研究者：野口正行（岡山県精神保健福祉センター）
- 総合病院精神科の機能に関する研究  
分担研究者：佐竹直子（国立国際医療研究センター国府台病院）

# 全精相の活動状況

平成24年 新たな地域精神保健医療体制の構築に向けた検討チーム  
 (「保護者制度・入院制度」に関するヒアリング団体)

令和2年 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に係る検討会 (構成員)  
 ~令和3年 同精神科救急医療体制整備に係るワーキンググループ (構成員)

令和3年 地域で安心して暮らせる精神保健医療福祉体制の実現に向けた検討会  
 (ヒアリング団体)

令和4年 市町村における精神保健に係る相談支援体制整備の推進に関する検討チーム  
 ~令和5年 (構成員)

**令和6年~ 『精神保健医療福祉の今後の施策推進に関する検討会』** (構成員)

厚労省主催  
 検討会等

令和元年~ 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業 (広域アドバイザー受任)  
 派遣先：青森県、栃木県、富山県、石川県、岡崎市  
 台東区、目黒区、豊島区、千代田区、中央区

令和2年 世界メンタルヘルスデー啓発事業への参画 (メッセージ提供)  
 ~令和4年

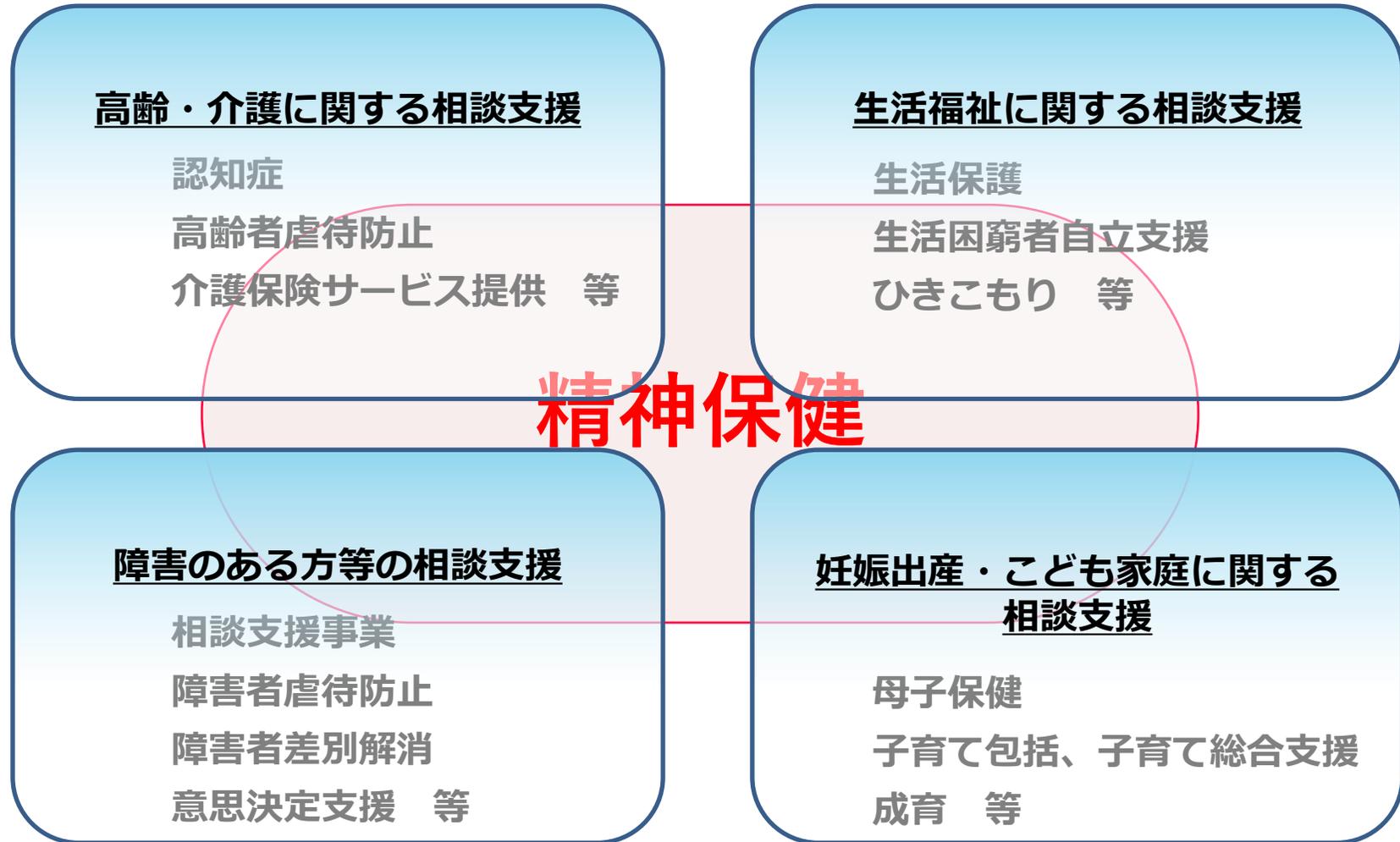
令和3年 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築のための手引き  
 ~地域共生社会を目指す市区町村職員のために~ (企画編集)

令和4年 こころのサポーター養成研修企画・評価委員会 (企画委員)

令和5年 第163回市町村セミナー (講師派遣)  
 ・相談支援体制構築の効果的な進め方及び自治体類型別の推進のポイント  
 ・自治体実践報告(北広島市)

**令和6年 第173回市町村セミナー** (講師派遣)  
 ・令和6年4月に施行された改正精神保健福祉法について  
**精神保健福祉相談員講習会カリキュラム改定に係るプログラム開発**  
 ・講習会動画コンテンツ作成、演習プログラム開発

## ■ 市区町村の業務と精神保健との関係

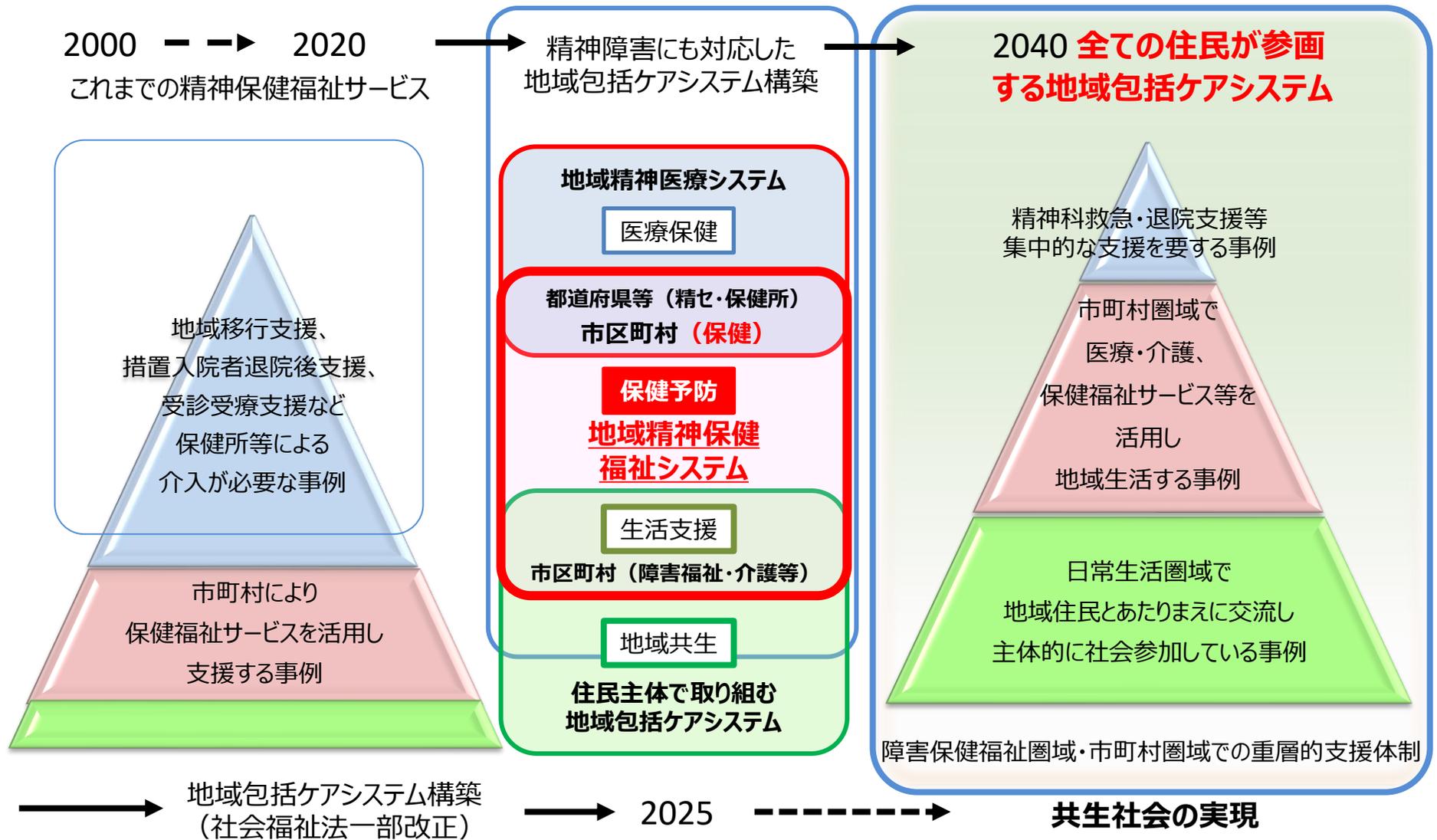


出典：第163回市町村職員を対象とするセミナー

「市町村における精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築を推進するための研修」相談支援体制構築の効果的な進め方及び自治体類型別の推進ポイント 改変

# 今後の方向性（福祉型の地域包括ケアシステムとの連動・統合に向けて）

## 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築が共生社会の実現に貢献するイメージ



令和元年度 厚生労働行政推進調査事業費補助金障害者政策総合研究事業

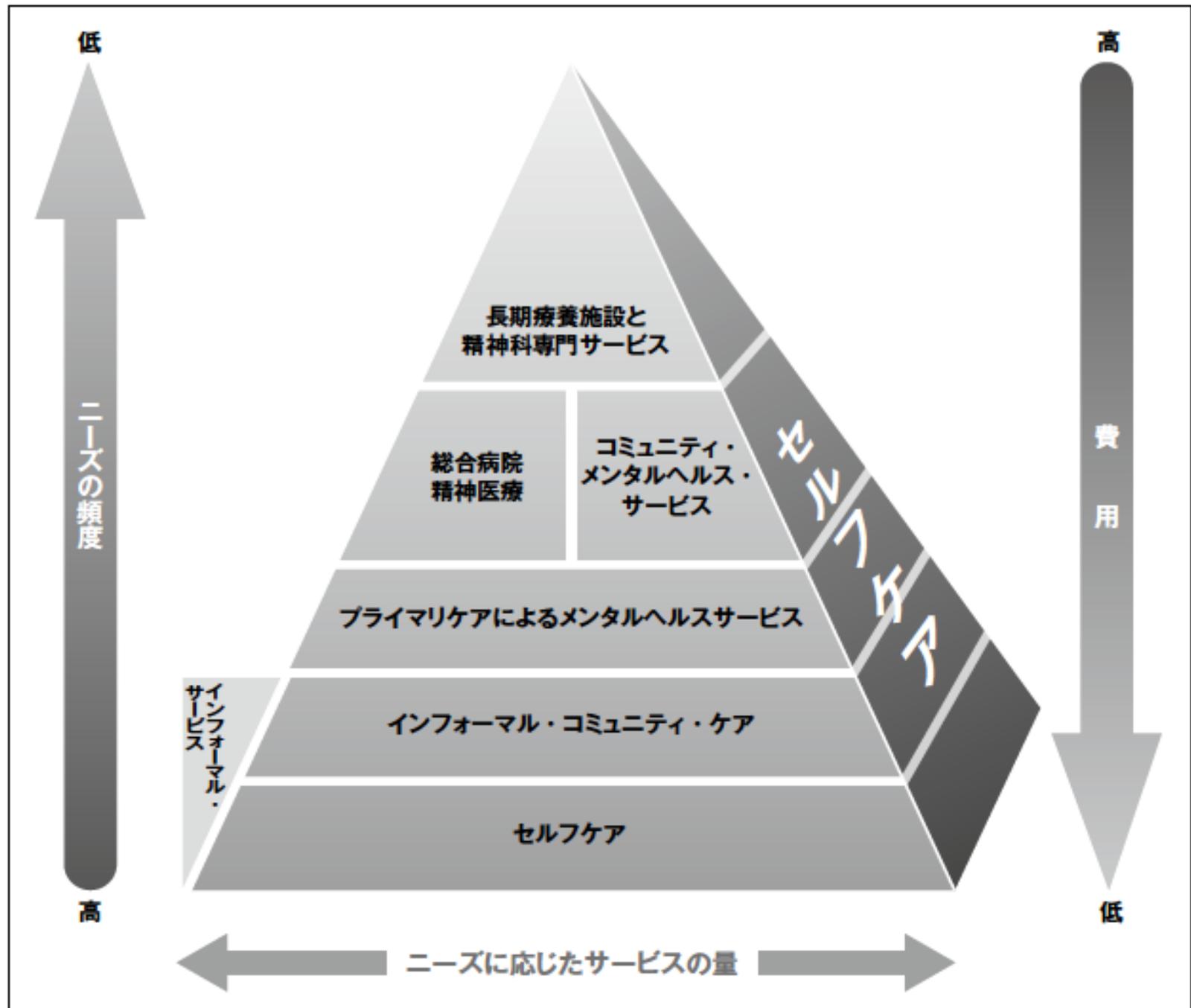
地域精神保健医療福祉体制の機能強化を推進する政策研究（研究代表者 藤井千代）

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムに関する研究（分担研究者 野口正行）

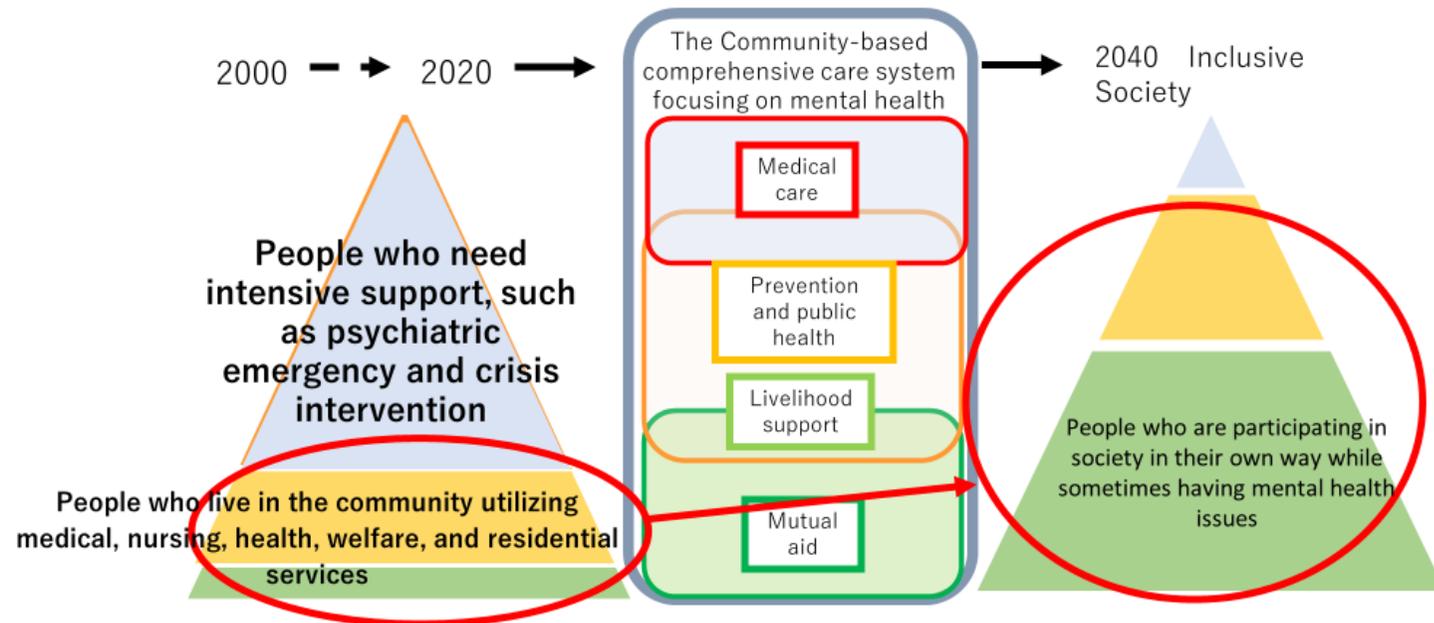
研究協力:全国精神保健福祉相談員会 山本賢

（第3回精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に係る検討会資料）

図. メンタル・ヘルスケア・サービスの最適な組み合わせのための「ピラミッド」(WHO & Wonca)



## Image of the direction to aim for by building the community-based comprehensive care system focusing on mental health



Decrease in crisis intervention by building the community-based comprehensive care system focusing on mental health

Chiyo FUJII, M.D., Ph.D.  
Department of Community Mental Health and Law  
National Institute of Mental Health  
National Center of Neurology and Psychiatry

## 西太平洋における将来の精神保健

### Regional Framework for the Future of Mental Health in the Western Pacific 2023–2030



#### BOX 8. Providing comprehensive care at the community level

Efforts are currently underway in Japan to strengthen the capacity of its public health nurses to deliver community-based care and support, while mobilizing the wider community of mental health supporters or *Cocoro* around a people-centred approach to mental health support and care. Applying lessons from initiatives to ensure healthy ageing, Japan is moving towards a comprehensive community-based model of care that integrates health and social services. Under this model, social services such as employment, housing, education and social welfare are viewed as part of a comprehensive approach to addressing mental distress. Close collaboration across different public sectors – health, education, social welfare, labour and justice – and with the local government has been key to breaking down silos, closing existing gaps, and bringing the focus back to people and their communities. This approach is envisioned to help address common issues involving mental health in Japan – for example, stigma around mental health conditions, lack of access to early intervention, lack of coordination among service providers, long-term hospitalization and the upstream determinants of mental health. Promoting mental health first aid and enhancing mental health literacy are key actions to enable self-care and informal mental health care that have the potential of reaching the widest segment of the population.



The Japanese Association of Public Mental Health and Welfare Workers holds regular training sessions to share knowledge and experiences. These activities are held regularly to strengthen the country's approach to community-based mental health care.

## 精神保健福祉行政における課題を踏まえた政策提言等（実績）

### ▶令和4年～令和5年

○市町村における  
精神保健に係る相談支援  
体制整備の推進に関する  
検討チーム（構成員）

### ▶令和6年～

○精神保健医療福祉の  
今後の施策推進に関する  
検討会（構成員）

▶令和6年～精神保健福祉相談員講習会カリキュラム改訂  
R5～動画コンテンツ作成 R6～演習プログラム開発

# 精神保健福祉 相談員講習会 新カリキュラム

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律  
施行令第十二条第三号に規定する講習会

【改正POINT】

60年ぶりの大改訂!!

～エントリーモデル～

\* **全ての自治体職員**対象

\* 204Hから**22H**へ短縮

\* 精神保健に関する

\* **動画視聴 + 演習**で構成

オンデマンド講義公開しました!



[https://www.ncnp.go.jp/nimh/chiiki/seminar/12\\_3.html](https://www.ncnp.go.jp/nimh/chiiki/seminar/12_3.html)

別表第1 講習科目及び時間数

履修方法	科目	内容	時間数
講義	1 精神保健福祉の理念	①精神保健福祉の基本的枠組み及び視点 ②精神障害者の人権及び権利擁護 ③国連障害者権利条約	1
	2 精神保健医療福祉の現状及び課題	①精神科医療の動向 ②精神保健福祉施策の動向	1
	3 精神保健医療福祉に関する法律	関係法令及び自治体の役割	1
	4 精神保健福祉相談員の役割	①自治体における精神保健福祉業務 ②精神保健福祉相談員の役割及び意義 ③ライフステージ別の課題 ④支援提供における留意点	2
	5 精神疾患の基礎知識	①主な疾患の概要及び治療法等 ②精神障害リハビリテーション	2
	6 精神保健福祉の相談支援	①相談支援の目的及び方法 ②相談支援のプロセス ③多職種連携及び多機関連携 ④当事者及び家族との協働	4
	7 精神保健医療福祉に関する制度及びサービス	①各制度の概要及びサービスの機能 ②各関係機関及び専門職の役割と機能	3
演習	8 精神保健福祉の相談支援事例	相談支援の実際	5
	9 当事者及び家族主体の相談支援	①当事者が経験する地域生活の理解 ②当事者の家族が経験する地域生活の理解	2
	10 関係機関の見学	①自治体の見学 ②精神科医療機関の見学 ③精神保健福祉関係機関の見学	(2)
	11 受講の振り返り	①自身の相談支援技術に関する課題の確認 ②課題の克服に必要な相談支援事例等の実践の検討 ③自身の相談支援技術に関する課題及び今後希望する実践の上長との共有	1 (1)
合計			22時間以上

# 講習会の指定基準（改訂後）

- 受講対象は保健師以外の職員も可能とし、科目は演習を含む11科目、時間数は合計22時間以上と短縮。
- 講義は動画視聴・オンラインでの実施も差し支えない旨が明記。各講習科目の到達目標が追加。

履修方法	科目	内容	時間数	動画本数 (※)
講義	1 精神保健福祉の理念	①精神保健福祉の基本的枠組み及び視点 ②精神障害者の人権及び権利擁護 ③国連障害者権利条約	1	3
	2 精神保健医療福祉の現状及び課題	①精神科医療の動向 ②精神保健福祉施策の動向	1	3
	3 精神保健医療福祉に関する法律	関係法令及び自治体の役割	1	3
	4 精神保健福祉相談員の役割	①自治体における精神保健福祉業務 ②精神保健福祉相談員の役割及び意義 ③ライフステージ別の課題 ④支援提供における留意点		7
	5 精神疾患の基礎知識	①主な疾患の概要及び治療法等 ②精神障害リハビリテーション	2	7
	6 精神保健福祉の相談支援	①相談支援の目的及び方法 ②相談支援のプロセス ③多職種連携及び多機関連携 ④当事者及び家族との協働	4	13
	7 精神保健医療福祉に関する制度及びサービス	①各制度の概要及びサービスの機能 ②各関係機関及び専門職の役割と機能	3	10
演習	8 精神保健福祉の相談支援事例	相談支援の実際		/
	9 当事者及び家族主体の相談支援	①当事者が経験する地域生活の理解 ②当事者の家族が経験する地域生活の理解	2	
	10 関係機関の見学	①自治体の見学 ②精神科医療機関の見学 ③精神保健福祉関係機関の見学	(2)	
	11 受講の振り返り	①自身の相談支援技術に関する課題の確認 ②課題の克服に必要な相談支援事例等の実践の検討 ③自身の相談支援技術に関する課題及び今後希望する実践の上長との共有	1	
(1)				
合計			22時間以上	

研修動画コンテンツ作成

演習プログラム開発

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行令第十二条第三号に規定する講習会の指定基準等について(障発1127第10号令和5年11月27日厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部長通知)

※当該指定基準の科目・内容・時間数に対応したオンデマンド動画(本研究班作成)の本数を記載しています。

# 全精相の活動状況（調査研究への参画）

敬称略

- **精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築を推進する政策研究**  
研究代表者：藤井千代（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所）
- **自治体における包括的ケアの推進に関する研究** 野口正行（岡山県精神保健福祉センター）
- （1）精神保健福祉相談員講習会カリキュラム改訂に対応した動画コンテンツ作成
  - （2）演習パッケージ開発
  - （3）演習モデル事業実施（奈良県、滋賀県）

令和6年  
(再掲)

## 成果物

### 精神保健福祉相談員講習会



国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター  
精神保健研究所 地域精神保健・法制度研究部

[https://www.ncnp.go.jp/nimh/chiiki/seminar/12\\_3.html](https://www.ncnp.go.jp/nimh/chiiki/seminar/12_3.html)

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行令第十二条第三号に規定する講習です

### ガイダンス

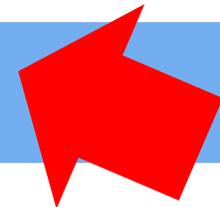
#### ガイダンス

はじめにご覧ください

### e-learning教材（動画）

#### 精神保健福祉相談員講習会 e-learning教材（動画）

YouTubeから動画を視聴できます



## 精神保健福祉相談員講習会 e-learning教材（動画）



動画を視聴する際は、画質の解像度を高くして視聴してください。「設定」画面で変更ができます（720p以上推奨）

### 科目1：精神保健福祉の理念

(1-1) 講義1 精神保健福祉の基盤となる考え方



(1-2) 講義2 精神障害者の権利擁護と自治体政策の基本的枠組み



(1-3) 講義3 精神保健福祉相談に求められる専門的視点



### 科目2：精神保健医療福祉の現状及び課題

(2-1) 講義1 精神保健福祉医療施策の動向



### 以降、科目7まで

資料作成：令和6年度厚生労働行政推進調査事業費補助金（障害者政策総合研究事業）「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築を推進する政策研究」（研究代表者：国立精神・神経医療研究センター 藤井千代）分担研究「自治体における包括的ケアの推進に関する研究」（研究分担者：岡山県精神保健福祉センター 野口正行）

作成協力：全国精神保健福祉相談員会、全国精神保健福祉センター長会



## 自治体 業務支援

□ 各自治体精神保健福祉業務担当者等へのコンサルテーション、自治体事業への講師派遣等

■ 都道府県等支援

(1) 精神保健福祉相談員講習会 企画運営への協力

奈良県：精神保健福祉センター主催

精神保健福祉相談員講習会実施に向けた打合せ（令和6年8月30日～）

ファシリテーション研修（令和6年12月6日）

市町村等精神保健相談支援人材養成研修（令和7年2月、3月実施予定）

(2) 都道府県等における「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業」等への協力

滋賀県：精神保健福祉センター主催

市町村職員対象研修企画打合せ（令和6年9月4日～）

精神保健医療福祉業務従事者研修スキルアップコース

（対象：市町村職員）への講師派遣（令和6年12月12日）

※上記、政策研究自治体班による精神保健福祉相談員講習会演習プログラム開発の一環として実施

## 意見表明等

昭和61年 精神衛生法改正に関する意見上申

平成7年 保健所における精神保健業務運営要領の改正について

平成9年 精神保健福祉士の受験資格について

平成13年 池田小学校事件関連について

平成13年 市町村への業務移管について

平成28年 神奈川県立津久井やまゆり園における殺傷事件について

平成29年 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の一部を改正する法律案」に関する見解

令和2年 医療従事者による入院患者への暴行事件と精神科病院の現地指導に関する声明

令和3年 産経新聞掲載記事（令和3年9月27日付）「真・治安論番外編」に関する質問

（記事訂正の要望）について

令和4年 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の一部改正（東ね法案「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律等の一部を改正する法律案」）について

（精神保健従事者団体懇談会（精従懇）連名）



画像使用は本人許諾済

令和6年12月6日（金）奈良県精神保健福祉センター主催  
市町村等精神保健福祉相談支援人材養成研修（ファシリテーター養成研修）

# 自治体業務支援・精神保健福祉相談員講習会 演習パッケージ開発（滋賀）



画像使用は本人許諾済

令和6年12月12日(木)滋賀県精神保健福祉センター主催  
精神保健医療福祉業務従事者研修スキルアップコース

研修でのご講義やグループワークを通じて、  
地域に誇りを持ち、地域の為に活動し、  
地域を良くしていくことが大切であることを実感し、  
身が引き締まる思いです。

ご教示いただきました「精神保健相談における4つの視点  
「事例性」「疾病性」「緊急性（・非緊急性）」「即応性」は、  
日頃何となくやっていることはこういうことかと  
頭の中が整理出来、とても府に落ちました。

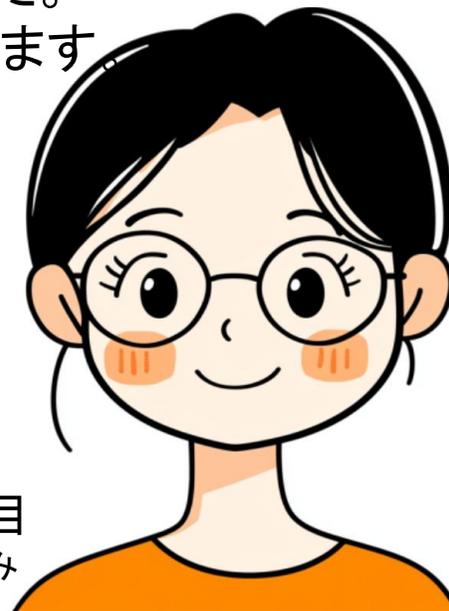
グループワークでも、4つのうちどこかの視点に偏らず  
全体像を捉えることで、今必要な支援が見えてきやすいことを感じました。  
今後の実践でこの視点を意識し丁寧にアセスメントしていきたいと思えます。

また、立場が違う関係機関の方と支援方針をすり合わせる際にも、  
この視点が重要になってくるのだろうと感じ、  
支援の大切なポイントを教えていただいたことを嬉しく思います。

改めまして、この度は新たな学びをいただきました。  
本当にありがとうございました。

今後、精神保健を担当する一支援者として、  
精進していきたいと思えます。

滋賀県の県型保健所の  
保健師さんから  
研修受講後にコメントを  
いただきました！



精神保健業務担当3年目  
コメントの引用は本人許諾済み

## 政策動向（精神保健福祉関連）

参考

- 平成14年 精神保健福祉法施行
- 平成16年 精神保健福祉施策の改革ビジョン（精神保健福祉対策本部長：厚生労働大臣通知）
- 平成18年 障害者自立支援法施行
- 平成22年 障害者制度改革の推進のための基本的な方向について（閣議決定）
- 平成24年 新たな地域精神保健医療体制の構築に向けた検討チーム  
精神科医療の機能分化と質の向上等に関する検討会 他
- 平成25年 障害者総合支援法施行  
精神障害者に対する医療の提供を確保するための指針等に関する検討会
- 平成26年 改正精神保健福祉法施行  
良質かつ適切な精神障害者に対する医療の提供を確保するための指針
- 平成27年 社会保障審議会障害者部会  
障害者総合支援法施行3年後の見直しについて（案）障害者部会報告書
- 平成28年 これからの精神保健医療福祉のあり方に関する検討会  
相模原市の障害者支援施設における事件の検証及び再発防止策検討チーム
- 平成30年 地方公共団体による精神障害者の退院後支援に関するガイドライン（障害保健福祉部長通知）
- 令和 2年 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に係る検討会
- 令和 3年 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に係る検討会報告書  
地域で安心して暮らせる精神保健医療福祉の実現に向けた検討会
- 令和 4年 地域で安心して暮らせる精神保健医療福祉の実現に向けた検討会報告書  
社会保障審議会障害者部会  
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律等の一部を改正する法律案  
**改正精神保健福祉法案可決（令和4年12月公布※令和5年・令和6年施行）**  
市町村における精神保健に係る相談支援体制整備の推進に関する検討チーム
- 令和 5年 市町村における精神保健に係る相談支援体制整備の推進に関する検討チーム報告書  
**保健所及び市町村における精神保健福祉業務運営要領改訂**  
**精神保健福祉センター業務運営要領改訂**  
**精神保健福祉法施行令第六条第三号に規定する講習会の指定基準等について改訂**
- 令和6年 精神保健医療福祉の今後の施策推進に関する検討会  
精神保健福祉相談員講習会開始

## 活動報告

### (これまでの全国業務研修会、地区研修会)

---

# 地域研修会in北広島市（2019年9月）

## 【分科会2】精神保健福祉基礎講座 包括的な相談支援を担うために



【参加自治体】札幌市、小樽市、北広島市、苫小牧市、登別市、函館市、江差町、鷹栖町、南幌町、広尾町



全国精神保健福祉相談員会全国業務研修会in静岡 地域包括ケア分科会



画像使用は参加者の許諾済

全国精神保健福祉相談員会 全国業務研修会inかながわ(川崎) 地域包括ケア分科会

<https://www.zenseisou.com/>



画像使用は本人許諾済

全国精神保健福祉相談員会 全国業務研修会inかながわ(川崎) 人材育成分科会

<https://www.zenseisou.com/>



画像使用は本人許諾済

全国精神保健福祉相談員会 全国業務研修会in滋賀 初日

<https://www.zenseisou.com/>



画像使用は参加者許諾済

全国精神保健福祉相談員会 全国業務研修会in滋賀 地域包括ケア分科会

<https://www.zenseisou.com/>

# 入会のご案内

昭和57年発足  
会員数230人  
(R6年12月末現在)

平成29年  
日本精神保健福祉連盟  
会長表彰(団体)受賞

**全国精神保健福祉相談員会(全精相)とつながり、  
研鑽を積み、各地の現場実践に生かしていきましょう。**

○入会資格 自治体で精神保健福祉業務に従事する者

○入会金0円 会費5,000円/年

○主な特典

- ・業務研修会は会員価格で参加!
- ・WEBセミナー・地域研修会参加費無料!
- ・当会ホームページで各種資料を提供  
会員ページパスワードを交付します

(例) 業務研修会・地区研修会等の資料を掲載しています。

- ・課題検討ワーキンググループに参画できます。
- ・会員メーリングリストで情報提供・情報交換できます。
- ・全国の自治体職員との交流が何よりの特典です!

お手続きはこちらから!

<http://www.zenseisou.com/>

全国精神保健福祉相談員会

検索

こちらからも!

